

建設工事における暴力団員等による不当介入対応マニュアル

1 趣旨

本マニュアルは、平成24年4月24日に沖縄市と沖縄警察署が締結した「沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」（以下「合意書」という。）に基づき、各事業担当課が請負者から暴力団員等による不当介入の情報を得た場合の連絡・報告の手順及び対応に関する事項を定め、沖縄市発注の公共工事への暴力団員等による不当介入の排除を徹底する。

2 事務手順及び対応方法（別紙1参照）

- (1) 請負者は、暴力団員等による不当介入を受けた場合は毅然と拒否し、その旨を直ちに事業担当課へ報告するとともに、沖縄警察署に届出を行う。
- (2) 請負者は、事業担当課長への報告について、別に定める「沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入に関する沖縄警察署への通報内容【報告】」（以下「報告書」という。）（別紙2参照）を2通作成して、うち1通を事業担当課長に、もう1通を沖縄警察署にそれぞれ提出するものとする。ただし、急を要し口頭による連絡を行った場合は、後日報告書を各々に提出するものとする。
- (3) 報告を受けた事業担当課長は、速やかに沖縄警察署へ通知（合意書別記様式2及び別紙2）するとともに、請負者及び沖縄警察署と連携し、必要に応じて現場に赴き事実確認をするなどして速やかに対応を図るものとする。
- (4) 事業担当課長は、請負者から受理した報告書の写しを部長を通して市長に提出し、契約管財課へ報告するものとする。
- (5) 請負者が排除対策を講じたにもかかわらず、工期に遅れが生じるおそれがあるときは沖縄警察署との協議を踏まえ、適切に工期延長を行うこととする。
- (6) 市長及び事業担当課長は沖縄警察署と連携して、不当介入排除対応策などを検討し、請負者及び関係者等へ指示するものとする。
- (7) 市長は、請負者が不当介入を受けているにもかかわらず、故意または合理的な理由等なく報告・届出を怠ったことが判明した場合は、速やかに沖縄警察署へ通報（合意書別記様式4及び別紙4）するとともに、請負者に対し指名停止等の措置を検討するものとする。この場合、故意又は合理的な理由等なく報告・届出を怠ったことと判断するには、必ず事業担当課長等の意見を聴取しなければならない。また市長は必要に応じて沖縄警察署から情報提供を受けることができる。

3 不当介入の事例

- (1) 公共工事の受注を口実にした書籍・物品等の購入、機関誌（紙）の購読等の強要。
- (2) 作業員の安全管理関係、資材の現場保管状況、警備員の交通規制関係等の現場管理上の問題に起因した言いがかり。

- (3) あいさつ料、迷惑料、営業補償、損害賠償、病氣見舞金、口止め料、近隣対策費、寄付金、賛助金等の名目による金銭の不当な支払い要求。
- (4) 労働者雇用や特定業者の下請工事の参入の強要。
- (5) 特定資材の納入受け入れや自動販売機設置の強要。
- (6) 談合や入札を辞退させる等の強要。
- (7) その他不当、違法な要求。

4 特記仕様書等への記載

発注者は、不当介入があった場合の請負者から発注者への報告及び沖縄警察署への届出（以下「報告・届出」という。）について、「特記仕様書等の記載例」（別紙3参照）を参考に、仕様書等に記載し、請負者に対し当該報告・届出を徹底するよう指導しなければならない。

5 関係機関等の緊密な連携確保

事業担当課長及び事業担当者は、常に契約管財課及び沖縄警察署との連携を図り、建設工事等への暴力団員等の不当介入の排除及び未然防止に努めるものとする。

6 その他の沖縄警察署との手続き等は合意書の様式等によるものとする。

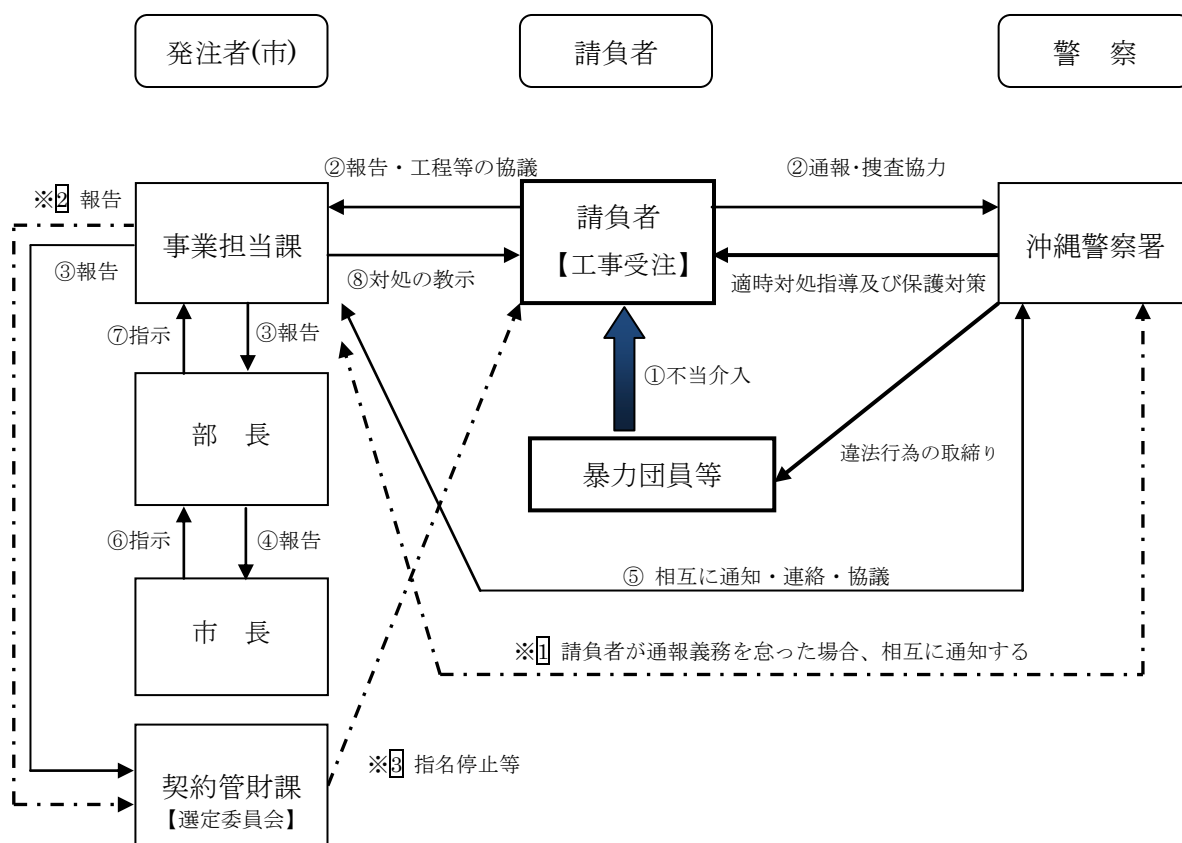
附則

このマニュアルは、平成26年4月1日から実施する。

建設工事における暴力団員等による不当介入の排除について

平成26年4月1日以降の契約分から、特記仕様書により、公共工事に対して暴力団等から不当な介入があった場合において、工事の請負者に沖縄市及び警察への通報を義務づけるとともに、その際の事務手順や対応方法を定め、公共工事における暴力団員等による不当介入の排除を徹底します。

建設工事における暴力団員等による不当介入対応フロー



- 1 「沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」
(平成 24 年 4 月 24 日沖縄警察署と締結)
- 2 暴力団からの不当介入の報告義務に違反したときは指名停止等の措置を行う。
- 3 2 の措置の適用時期は平成 26 年 4 月 1 日以降、特記仕様書等を配布する工事から適用する。ただし、まだ完成していない工事については、発注者から請負者に対し説明を行ったうえで発注者からの指示事項として処理する。

別紙 2

沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入に関する
 沖縄警察署への通報内容【報告】

請 負 者	所 在 地 () -
	名 称
	代表者等 () -
不 当 介 入 に 係 る 行 為 者	住 所 氏 名
発 生 日 時 ・ 場 所 工 事 件 名	年 月 日 時 分頃 工 事 件 名
警 察 へ の 通 報 内 容 〔 不 当 介 入 の 内 容 被 害 の 状 況 〕	
警 察 へ の 通 報 状 況	通 報 先 警 察 署 名 (沖 縄 警 察 警 察 署 課) 通 報 日 時 年 月 日 時 分頃

特記仕様書等の記載例

「特記仕様書等」追記事項

暴力団員等による不当介入の排除対策

- 1 請負者は当該工事の施工に当たって「沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書(平成 24 年 4 月 24 日)」に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合には、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。
- 2 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- 3 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、警察署に被害届を提出すること。
- 4 排除対策を講じたにもかかわらず、工期に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

工事打合せ簿

発議者	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 請負者	発議年月日	年 月 日
発議事項	<input checked="" type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
工事名	市道○号線下水排水路敷設工事		
(内容) 【暴力団員等による不当介入の排除対策について】			
「沖縄市発注工事における暴力団員等の不当介入の排除手続きに関する合意書（平成24年4月24日）」に基づき、次に掲げる事項を遵守すること。なお、違反したことが判明した場合には指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処する。			
1. 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、沖縄警察署に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。			
2. 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、沖縄警察署に被害届を提出すること。			
3. 排除対策を講じたにもかかわらず、工期に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。			
なお、監督員への報告については、別添の様式により行うこと。			
※上記の指示事項については、貴社代表者へ必ず行うこと。			
添付図 枚、その他添付図書			
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について <input checked="" type="checkbox"/> 指示・ <input type="checkbox"/> 承諾・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 通知・ <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 () 年 月 日	
	請負者	上記について <input type="checkbox"/> 了解・ <input type="checkbox"/> 協議・ <input type="checkbox"/> 提出・ <input type="checkbox"/> 報告・ <input type="checkbox"/> 届出 します。 <input type="checkbox"/> その他 () 年 月 日	

課長級	補佐級	係長級	主任 監督員	現場 監督員

現場 代理人	主任（監理） 技術者

※決裁者は内容に応じ、主管課で判断すること。

(合意書)

別記様式2 (第3条関係)

第 号
年 月 日

沖縄警察署長 様

沖 縄 市 長

沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入に対する請負者
からの報告の受理について (通知)

みだしのことについて、当市発注工事の請負者から報告があったので「沖縄市発注工事
における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」第3条に基づき、別紙
のとおり通知します。

(沖縄警察署からの通知について確認できなかった場合に以下を記載する。)

貴警察署からの通知について確認できなかったため、貴警察署において請負者からの通
報等について状況をお知らせください。

別紙 2

請 負 者	所 在 地 () -
	名 称
	代表者等 () -
不 当 介 入 に 係 る 行 為 者	住 所 氏 名
発 生 日 時 ・ 場 所 工 事 件 名	年 月 日 時 分頃 工 事 件 名
請 負 者 からの 報 告 内 容 (不 当 介 入 の 内 容 ・ 被 害 の 状 況)	(請負者からの文書の添付に代えてもよい。)
警 察 へ の 報 告 状 況	警 察 へ の 通 報 有 ・ 無 通 報 先 警 察 署 名 (沖 縄 警 察 署 警 察 署 課) 通 報 日 時 年 月 日 時 分頃

(合意書)
別記様式4 (第6条関係)

第 号
年 月 日

沖縄警察署長 様

沖 縄 市 長

沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入について請負者が発注者への報告若しくは警察への通報を怠ったと認められる事案について (通報)

みだしのことについて、市発注工事の請負者が、発注工事において暴力団員等による不当介入を受けたにもかかわらず、発注者への報告若しくは警察への通報を怠ったと認められたため「沖縄市発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」第6条第2項に基づき、別紙のとおり通報します。

別紙 4

	所 属 名 担当者職名	
請 負 者	所 在 地 ()	—
	名 称	
	代表者等 ()	—
不 当 介 入 に 係 る 行 為 者	住 所 氏 名	
発 生 日 時 ・ 場 所 工 事 件 名	年 月 日	時 分 頃 工 事 件 名
請負者からの報告 が得られなかった 事案 (不当介入の内 容・被害の状況)		
そ の 他		